



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 ホシデン株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6804 URL <http://www.hosiden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古橋 健士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長 (氏名) 本保 信二

TEL 072-993-1010

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	76,775	△19.3	△2,417	—	△3,434	—	△2,360	—
23年3月期第2四半期	95,136	△43.6	2,167	△74.3	1,038	△86.4	667	△86.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △3,551百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △791百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	△34.95	—
23年3月期第2四半期	9.80	8.97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	156,922	93,968	59.9
23年3月期	156,373	99,721	63.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 93,937百万円 23年3月期 99,690百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	181,000	△10.3	△2,400	—	△3,400	—	△2,600	—	△38.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	72,710,084 株	23年3月期	72,710,084 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	6,579,046 株	23年3月期	4,578,944 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	67,541,485 株	23年3月期2Q	68,132,018 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 平成23年8月5日に公表いたしました連結通期業績予想は、本資料において修正しております。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日(平成23年11月4日)公表の「平成24年3月期第2四半期連結累計期間における営業外費用(為替差損)の計上、業績予想値と決算値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

(2) 本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予想であり、様々な潜在的リスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績は様々な重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。尚、業績予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、添付資料の2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) その他の注記事項	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	9
セグメント別販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月～平成23年9月）の世界経済は、中国や新興国市場ではインフレ対応によりやや景気減速傾向にあるものの、引き続き堅調な推移となっております。一方米国では、住宅建設・雇用・消費が低迷、欧州でも、金融・財政問題等により景気の回復が見られず、加えて為替の不安定等、先行き不透明な厳しい状態が続いており、日本においても東日本大震災の影響による悪化からは回復傾向にあるものの、原材料価格の高騰や急激な円高の進行による企業収益の悪化が懸念される状況にあります。

このような状況の下で、当社グループでは、主力のアミューズメント（ゲーム機器）関連向けが低調な推移、携帯電話を中心とした移動体通信関連につきましては、スマートフォン向けは好調に推移いたしましたが、全体としては低調な推移、また、デジタル家電関連では薄型テレビ向けは堅調であったものの、全体では同じく低調な推移、加えて自動車・車載電装関連市場向けも東日本大震災に伴う顧客での生産調整の影響等が一段落し、回復傾向にあるものの、低調な推移となったことや、為替の円高進行により、非常に厳しい業績となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、767億75百万円（前年同期比19.3%減）、営業損失は24億17百万円（前年同期は21億67百万円の営業利益）、経常損失は円高に伴う為替差損（11億77百万円）の発生があり、34億34百万円（前年同期は10億38百万円の経常利益）、四半期純損失は23億60百万円（前年同期は6億67百万円の四半期純利益）となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメントの売上高の状況は次のとおりであります。

機構部品につきましては、アミューズメント関連部品等の減少により、599億1百万円（前年同期比19.0%減）となりました。

音響部品につきましては、携帯電話を中心とした移動体通信機器用部品の減少により、81億18百万円（前年同期比30.6%減）となりました。

液晶表示素子につきましては、自動車関連用部品が、震災での影響があったものの主要顧客での影響が少なかったため、58億51百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

複合部品その他につきましては、通信機器関連部品等の減少により、29億4百万円（前年同期比21.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産・負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、有価証券の増加等により前連結会計年度末比5億49百万円増の1,569億22百万円となりました。又、負債につきましては、仕入債務の増加等により前連結会計年度末比63億2百万円増の629億54百万円となりました。

なお、純資産は、利益剰余金の減少等により前連結会計年度末比57億53百万円減の939億68百万円となり、自己資本比率は59.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比75億82百万円増の638億26百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金は、127億15百万円の増加となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失36億7百万円、減価償却費21億94百万円、売上債権の減少111億17百万円、たな卸資産の増加59億92百万円、仕入債務の増加94億3百万円によるものであります。

投資活動による資金は、30億97百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出31億25百万円によるものであります。

財務活動による資金は、15億10百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金の増加7億円、配当金の支払10億21百万円、自己株式の取得による支出11億79百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想の修正に関しましては、本日公表いたしました「平成24年3月期第2四半期連結累計期間における営業外費用（為替差損）の計上、業績予想値と決算値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、今回の業績予想における為替レートにつきましては、1USドル=76円を前提としております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,091	24,607
受取手形及び売掛金	49,370	36,405
有価証券	25,850	39,801
商品及び製品	5,808	7,747
仕掛品	4,533	4,268
原材料及び貯蔵品	7,946	11,221
その他	8,590	9,896
貸倒引当金	△75	△67
流動資産合計	133,114	133,881
固定資産		
有形固定資産	16,469	16,867
無形固定資産	344	314
投資その他の資産		
投資有価証券	3,919	3,062
その他	2,636	2,870
貸倒引当金	△110	△73
投資その他の資産合計	6,444	5,858
固定資産合計	23,259	23,040
資産合計	156,373	156,922

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,604	36,357
短期借入金	4,373	4,820
未払法人税等	648	263
その他	4,900	4,591
流動負債合計	39,527	46,033
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	10,020	10,016
退職給付引当金	6,295	6,134
その他	809	769
固定負債合計	17,124	16,920
負債合計	56,651	62,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,660	13,660
資本剰余金	19,596	19,596
利益剰余金	75,809	72,427
自己株式	△5,615	△6,795
株主資本合計	103,451	98,889
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	600	191
為替換算調整勘定	△4,360	△5,143
その他の包括利益累計額合計	△3,760	△4,951
新株予約権	31	31
純資産合計	99,721	93,968
負債純資産合計	156,373	156,922

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	95,136	76,775
売上原価	87,303	74,144
売上総利益	7,833	2,631
販売費及び一般管理費	5,665	5,048
営業利益又は営業損失(△)	2,167	△2,417
営業外収益		
受取利息	29	29
受取配当金	40	34
持分法による投資利益	0	0
その他	108	138
営業外収益合計	178	202
営業外費用		
支払利息	45	37
為替差損	1,251	1,177
その他	11	5
営業外費用合計	1,307	1,219
経常利益又は経常損失(△)	1,038	△3,434
特別利益		
固定資産売却益	3	3
貸倒引当金戻入額	6	—
その他	0	—
特別利益合計	10	3
特別損失		
固定資産除売却損	11	5
投資有価証券評価損	—	169
その他	1	0
特別損失合計	12	176
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	1,036	△3,607
法人税、住民税及び事業税	433	215
法人税等調整額	△65	△1,462
法人税等合計	368	△1,246
四半期純利益又は四半期純損失(△)	667	△2,360

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	667	△2,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△674	△408
為替換算調整勘定	△780	△769
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△12
その他の包括利益合計	△1,458	△1,191
四半期包括利益	△791	△3,551

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,036	△3,607
減価償却費	2,168	2,194
売上債権の増減額(△は増加)	15,840	11,117
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,181	△5,992
営業未収入金の増減額(△は増加)	994	△1,042
仕入債務の増減額(△は減少)	5,298	9,403
その他	360	△568
小計	16,517	11,504
利息及び配当金の受取額	65	57
利息の支払額	△43	△41
法人税等の支払額	△256	△333
法人税等の還付額	993	1,528
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,276	12,715
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	—	41
有形固定資産の取得による支出	△1,911	△3,125
その他	△54	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,966	△3,097
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△132	700
自己株式の取得による支出	△0	△1,179
配当金の支払額	△1,021	△1,021
その他	△9	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,164	△1,510
現金及び現金同等物に係る換算差額	△566	△526
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	13,578	7,582
現金及び現金同等物の期首残高	47,861	56,243
現金及び現金同等物の四半期末残高	61,440	63,826

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) その他の注記事項

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成23年4月1日
至 平成23年9月30日)

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

セグメント別販売実績

	当第2四半期連結累計期間	
	自 平成23年4月1日	
	至 平成23年9月30日	
セグメントの名称	金額(百万円)	構成比
機構部品	59,901	78.0%
音響部品	8,118	10.6%
液晶表示素子	5,851	7.6%
複合部品その他	2,904	3.8%
合計	76,775	100.0%